

祝辞

歯科医療専門学校創立50周年おめでとうございます。

我々の歯科技工士免許は、昭和57年を境に県知事免許から厚生労働大臣免許(当時、厚生大臣免許)となり、国家資格らしくなったのですが、34年を経て、やっと、今年2月の国家試験から全国統一となり、本来のあるべき姿となりました。全国統一ということで専門学校の授業にも少なからず影響があったように思われますが、優秀な学生を卒業させるために、先生方には頑張ってもらいたいと思います。

また現在、厚労省において「教育体制の見直し」が検討されています、これは、歯科技工技術がめざましい進歩をとげてきており、国民に安全で質の高い歯科医療を提供する観点から、歯科技工士に係る教育を充実させ、より質の高い歯科技工士を養成していくことが不可欠となったからです。統一試験のように何十年も要するのではなく、迅速に見直しが為されることを願っております。

となると、今後さらに、先生方の負担が大きくなるかと思いますが、学生のために頑張ってもらいたく思います。

結びに、私の母校でもある香川県歯科医療専門学校が50周年を迎えたことを契機として、今後益々の御発展と諸先生方の御活躍と御健勝を心よりお祈りし、お祝いの言葉といたします。